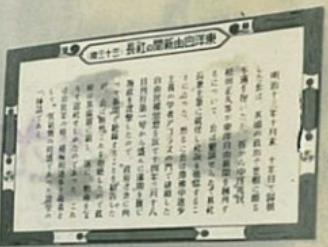




立命館大學學費
正義者公萬代

立命館大學學費

立命館大學學費

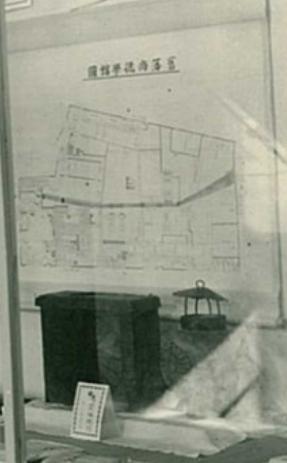


西園寺公偶之愬覽

後漢書



國語學說商考五





附上所二月廿日到處不見人甚是難堪
幸而遇一士人甚便個人至信問

漢口一處少人送達只看心煩了
甚為天者人黑便個人至信問

在內三處皆未見人至信問

多事甚難堪

多事甚難堪

多事甚難堪

多事甚難堪

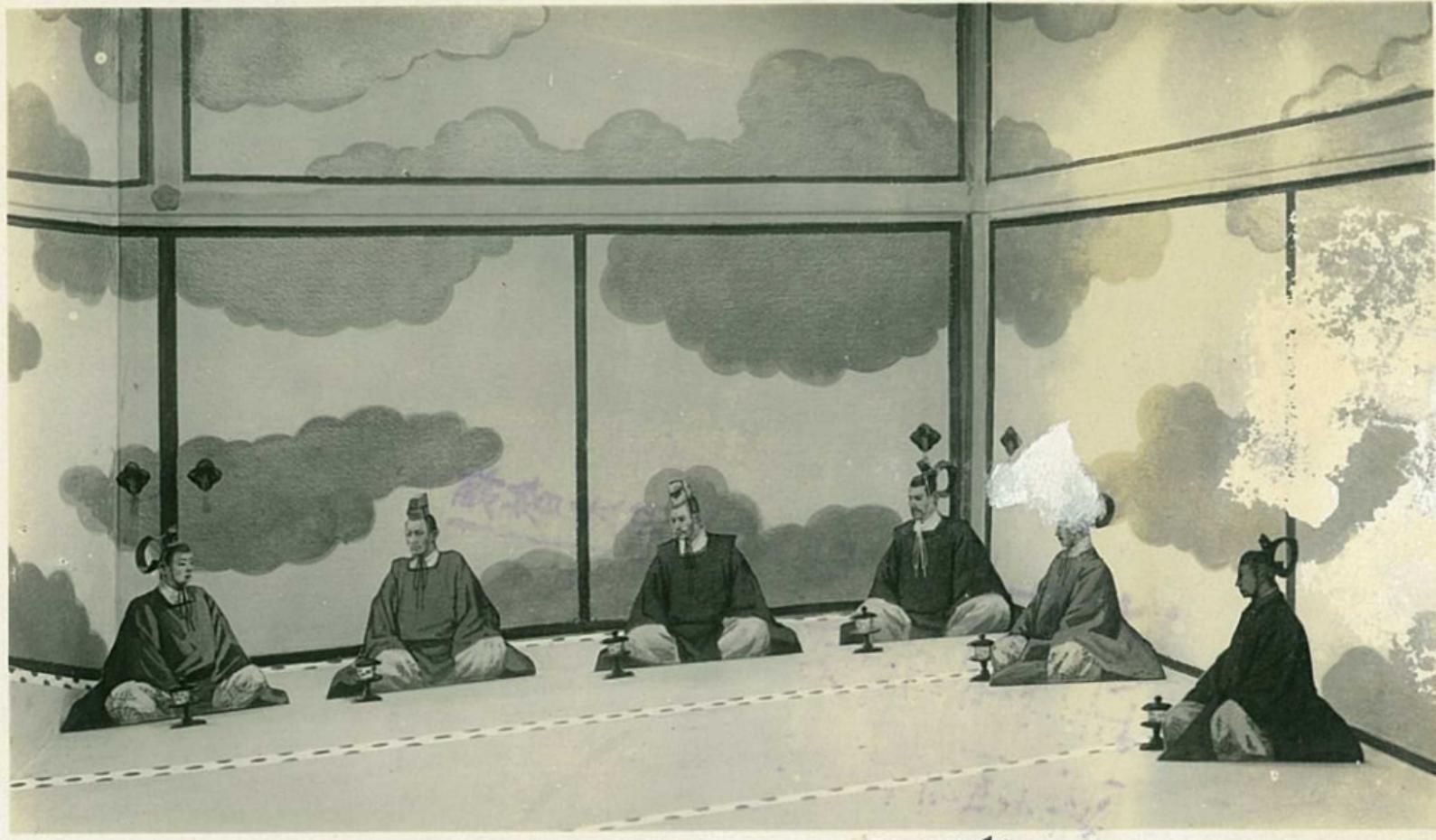
多事甚難堪





大正
十二年
秋月
日清
戦勝記念
花展

大正
十二年
秋月
日清
戦勝記念
花展



藩士の昇殿を主張す(十九)





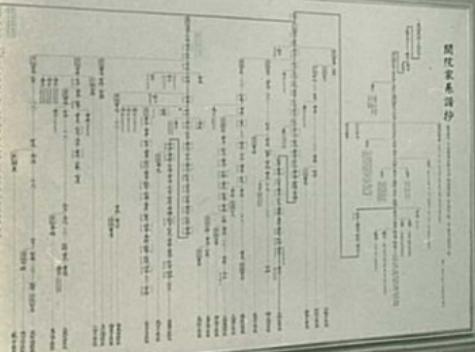
元
元
元
元

西園寺公年譜

10

六

閻院家集譜



明治 大正 昭和の三聖代に亘る故西園寺公望公の輝かしき生涯：それは、そのまま、躍進日本の軌跡であり、我が國政治・文化の興隆を物語るものであります。わが社は茲に紀元二千六百年の新春に當り、公の偉勲を讃へその遺徳を偲ぶため、外務省、文部省の御後援と京都立命館大學を始め諸名家の御賛同を得て「西園寺公を偲ぶ展覧會」を開催し、費助各方面より特別御出品の公の遺品、文献、寫真等を博く展観して九十二年の偉大なる生涯を通じ政治に外交に文化に凡ゆる方面に遺せし公の足跡を辿り、身を以て臣道實踐を完からしめた名臣、陶庵公の在りし日を偲んで、皇道翼賛の實踐に挺身せんとする銃後國民に資したいと存じます。

昭和十六年一月

西園寺公望公の偉業と遺品展覧會

西園寺公望公の偉業と遺品展覧會

明治 大正 昭和の三聖代には
亘に西園寺公望公の輝かしき
生涯は、そのまゝ躍進日本
の軌跡であり、わが國政治・文
化の興隆を物語るべく、三十
八年が経たる紀元二千六百一年
の新春に當り、公の偉業を讀んで
その遺徳を偲ぶため、外務省、
文部省の御後援と京都立命館大
學を始め諸名家の御賛同を得て
西園寺公と偲ぶ展覧會を開催し、
貴助各方面より特別御出
品の公の遺品・文獻・寫真等を
博く展覧して九十二年の偉大な
生涯を通じ政治に外交に文化
に凡ゆる方面に遺せし公の足跡
を辿り、身を以て臣道實踐を完
からしめた名臣、陶庵公の在り
し日を偲んで、皇道翼賛の實踐
に挺身せんとした統後國民に資
したいと存じます。

昭和十六年一月

讀賣新聞社



